

新型コロナウイルス感染症

第6波の経験及び第7波の感染急拡大を踏まえた保健所体制の強化及び業務の効率化等の取り組みについて

(令和4年7月23日時点)

1. 人員体制の強化

番号	内容
1	<p>新規感染者数が急拡大しても、医療機関等が作成する発生届から適切に把握した感染者の情報に基づき、重症化リスクの高い方に対して、重点的に疫学調査・健康観察を実施できるよう、人員体制の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・保健所内各課からの応援職員の配置・新規感染者数に応じた派遣職員（看護師・事務）の段階的増員・派遣職員（事務）の配置が整うまでの間、本庁職員の代替配置
2	<p>自宅療養者の体調悪化時等に24時間体制で支援できるよう相談体制の確保及び拡充を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・夜間対応できる派遣職員（看護師）の配置及び新規感染者数の拡大に応じた増員

2. 自宅療養者への対応

番号	内容
3	<p>自宅療養用者から問い合わせが多い療養中の過ごし方や療養証明書の発行手続き等について、情報提供手段等の拡充を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・自宅療養者向け市ホームページの見直し・HER-SYS_※の機能を利用したショートメッセージによる市ホームページの閲覧促進・パルスオキシメーター配付対象者用リーフレットの作成・配付 <p>※保健所等の業務負担軽減及び保健所・都道府県・医療機関等をはじめとした関係者間の情報共有・把握の迅速化を図るために厚生労働省が開発した、新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理システム</p>

番号	内容
4	<p>自宅療養者の健康観察は、療養者自身が日々の健康状態をスマートフォンに入力する方法や音声ガイダンスに従って回答する方法等を主な手段とし、職員の電話に頼らない体制の整備を図る。また、療養者からの報告により状態を迅速に把握し、必要に応じて職員が詳細な状態を聞き取り必要な支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MY HER-SYS※ (スマホツール) の導入 ・ 自動架電 (音声ガイダンス) の対象者拡大 ・ ショートメッセージによる療養期間終了の連絡 <p>※療養者等がスマートフォン等で自身や家族の健康状態を入力できる健康管理機能。</p>
5	<p>自宅療養者に救急出動した際 (不搬送) に、救急隊がパルスオキシメーターを療養者に貸し出すことで、急変時等に迅速にパルスオキシメーターを配備する体制の整備を図る。</p>

3. 業務の効率化等の取り組み

番号	内容
6	<p>重症化リスクの高い方に重点的に疫学調査・健康観察を実施できるよう、医療機関等が作成する発生届から適切に把握した感染者の情報に基づき、重症化リスクを判断するための基準 (一次トリアージ基準) を見直し、低リスク者の枠を拡大するとともに、リスクが高い方に重点的に対応する体制の整備を図る。</p>
7	<p>IT 等を活用し、療養者情報 (健康観察結果を含む) を HER-SYS に集約するとともに、従来、職員が手入力で作成していた療養者台帳作成業務等を廃止・縮小し、業務の効率化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重症化リスク基準 (一次トリアージ基準) において、発生届からリスク程度を自動判定できるツールを独自に整備 ・ 疫学調査時の調査票等は HER-SYS と連動する仕組みを整備し、職員による手入力項目を縮小 ・ 健康観察情報は HER-SYS に集約するとともに、自宅療養者台帳等に連動する仕組みを整備し、職員による入力業務を廃止 ・ 重症化リスクの低い方の発生届の印刷を廃止し、また、HER-SYS と連動した一覧表を作成することで事務負担の軽減を図る。
8	<p>船橋市オンライン申請・届出サービスを活用し、自宅療養者の配食サービスの申請受付や療養証明書の発行手続きを行う。</p>

4. 学校・保育所等に対する疫学調査の再開

番号	内容
9	<p>第6波時は、国の通知に基づき、重症化リスクが高い高齢者等が入院・入所等している「医療機関」や「高齢者施設」等に疫学調査を<u>集中的に</u>実施することとし、「学校・保育所」等の疫学調査を控えたことから、「学校・保育所」等での感染状況の要因の把握及びそれに伴う当該施設への助言が行えていなかった。</p> <p>令和4年4月以降は「学校・保育所」等の施設所管課との連携により、「学校・保育所」等の感染状況を把握できる体制を整理し、疫学調査とそれに伴う当該施設への助言を再開した。</p>